

飼料作物病害標本データベースの作成と

飼料作物病害図鑑による公開

飼料作物はイネ科・マメ科牧草、トウモロコシ、ソルガムなど多様な作物を含み、発生する病害も多種多様で、飼料作物生産に重大な被害を及ぼすことから、畜産草地研究所ではインターネット版「飼料作物病害図鑑 (<http://nilgs.naro.affrc.go.jp/db/diseases/dtitle.html>)」により、病徴と病原菌写真による診断情報を公開してきました。公開から15年が経過したことから、保管する多数の飼料作物病害標本情報をデータベース化し、新たに開設した主要病害の解説ページに掲載しました。さらに、主要病害の発生生態および防除法などの情報を追加するとともに、各病害について指標化した発生リスクも記載しました。

☆ 技術の概要

1. 「飼料作物病害図鑑」に掲載されているトウモロコシごま葉枯病、紋枯病など主要な38の飼料作物病害について、新たに各病害の病徴（図1）、病原菌、生理・生態および防除法に関する解説ページを加えました。それぞれの項目は関連する文献にもリンクしています。
2. 当研究所那須研究拠点に保管されている1950年から1987年にかけて採集された952点の飼料作物病害さく葉標本の情報（病名、病原菌名、採集地、採集年月日、採集者など）をデータベース化し、一覧表として掲載しました（表1）。
3. 病害の発生県の数や発病程度、病害に対する抵抗性品種数をもとに、各病害の発生リスクを指標化し、主要病害のリスクについて、高～低の指標値で示しました。この指標値は発生を警戒すべき病害を把握し、被害を予想する目安になります。



図1. トウモロコシ紋枯病の病徴

表1. 飼料作物標本データの一例（トウモロコシ紋枯病）

標本番号	宿主和名	症状	採集地	採集年月日	採集者
N4-87	トウモロコシ	紋枯病(葉腐)	栃木県西那須野	1950.8	小林
N12-31	〃	紋枯病	栃木県矢板市川崎	1979.8.27	西原夏樹
N12-32	〃	〃	栃木県大田原市実取	1979.8.27	〃
N12-36	〃	〃	栃木県矢板市川崎	1979.8.7	〃
N21-6	〃	紋枯病(葉腐)	栃木酪試	1972.8.8	
N19-71	〃	菌核(紋枯?)	草地試	1980.9.20	

☆ 活用面での留意点

1. 「リスク高」の病害が発生した時は、本図鑑に適用できる防除法があるか確認してください。
2. 詳細は畜産草地研究所・飼料作物研究領域（TEL：0287-37-7556）にお問合せください。

（畜産草地研究所 飼料作物研究領域 上席研究員 月星隆雄）